

地域社会での人と人との結びつきが、だんだんと希薄になっていく。車で動くのが普通の今では、道で擦れ違ってもちよっと立話というわけにはいかない。幸い7月にオープンしたえんばーくが想定数の2倍の来館があると聞き市民の触れあいの場になるのではと、吉田愛生くらぶ主催で11月70才以上28名で見学しました。建物の中に入った皆さんの第一声は「すばらしい」の連発でしたが…。説明後の感想は「高齢者への配慮がない」「5階のイベントホールは素晴らしいが、吉田の人達はたして利用するか?」「区民が気軽に利用できる小型えんばーくの建設を望む」などの答えが。最後に私からお願い、是非とも2011年度に吉田地区北部に防災拠点兼ねた体育施設を建設する方針が決定している由。確実に実現を!



吉田 中澤日出夫さん

市民の声

現在更地となっている塩尻駅南側が、平成24年に施設オープン予定の、13階建ての駅南再開発ビル建設予定地で、高齢者福祉施設、住宅、保育所等が備わった複合施設となる事を知りました。



原新田 村井美千代さん

一般的に福祉施設は市街地から離れた地域で見掛けられる為、意外だと思いましたが、同時に、駅前に高層の福祉施設がある市というのは大変珍しく、興味深くも受け取れました。

現代の豊かな社会を築いてくださった高齢者の方が、駅前という交通の利便性の高い環境で生活される事、そして、その場に携わる多くの方々が職場として活躍される事によって、この新しい試みが塩尻駅周辺の活性化に繋がって欲しいと思います。そして私自身も、塩尻市に住む一人人として、微力ながら関わっていかれたらと思っています。

市議会レポート

静岡県袋井市と 姉妹都市提携

10月23日、静岡理工科大学 キャンパスにおいて塩尻市、袋井市の姉妹都市提携の調印式が行われました。当日は大学の学園祭が開催中で晴天のもと両市市長、議会議長始め関係者が見守る中、盛大かつ厳粛に執り行われました。袋井市は旧榑川村と姉妹都市提携を締結しており、塩尻市との合併で友好都市として交流してききました。袋井市と旧榑川村の交流は平成5年から子どもたちや両市村産業界の交流が盛んに行われておりました。特に東海道、中山道の「どまん中交流」が平成6年11月から始まり両市村はより親密になり盛んに交流が続いて

ていました。塩尻市と合併後も民間による交流が続いていましたが、6月の塩尻市都市交流協会総会において姉妹都市とすることが決議され、8月の議員全員協議会で承認され8月には袋井市議会が表敬訪問に来塩、今回の姉妹都市提携となりました。



塩尻市・袋井市 姉妹都市提携調印式

3月定例会の予定

2月22日	開会日
3月 1日 2日 3日	一般質問
4日 5日 14日	委員会審査
3月16日	閉会日

会議の日程は変更になる場合があります。間近になりましたら議会事務局へお問い合わせください。(ホームページでもお知らせしています)市議会ホームページ

塩尻市議会

議会あれこれ

◆「鬼の形相」このような顔を初めて拝見した。ある理事者の顔がみるみる強張るではないか。その視線の先には何と注目の人物が。代表質問初日、傍聴席に威風堂々現れたのだ。その時には、理事者席に向って笑顔で手を振ったとか、振らなかつたとか。

◆えんばーく汚職事件。一被告の裁判が始まった。全面対決の模様だ。入居者選定・追加工事発注・ビル管理業務入札の便宜を図ったとのこと。果たして、民間人である彼がこれらすべてのシナリオを作れたのか。真相は何処に。裁判の行方は。

◆政府が検討するTPP、環太平洋パートナーシップ協定への参加を巡って、国論が2分し、政府は「開国と農業の再生をとみに実現する」と強調するが、農業の具体的支援策が示されない中で、行方を心配する議員が多く、TPPに質問が集中した。

議会広報委員会

- ◎山口 恵子 ◎古畑 秀夫
- 金子 勝寿 石井 新吾
- 永井 泰仁 森川 雄三
- 中原巳年男 鈴木 明子

◎委員長 ◎副委員長